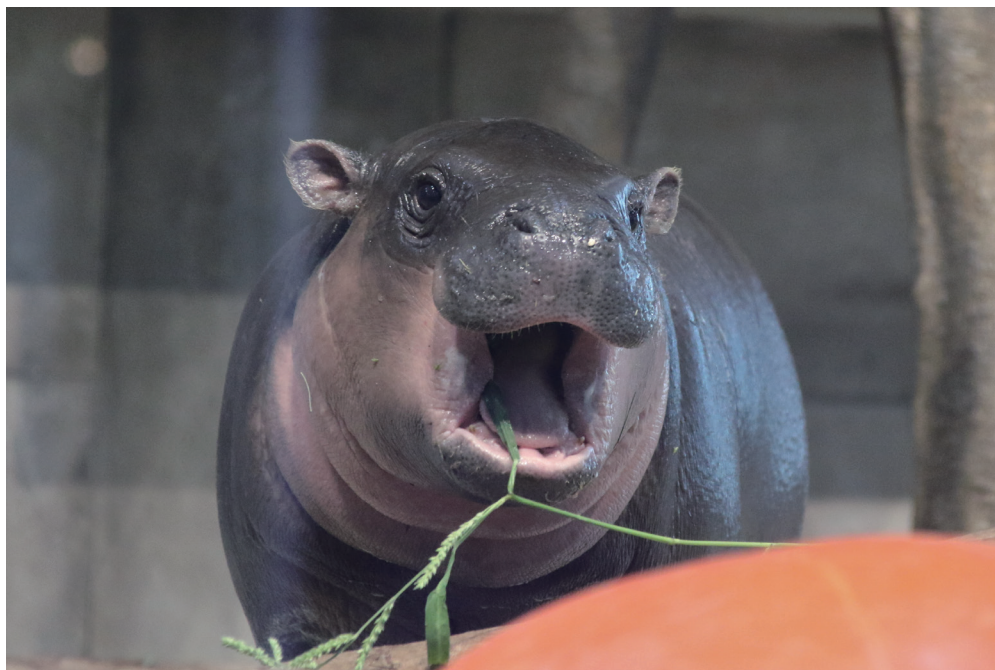


本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

8月21日はミニカバの赤ちゃん「タムタム」のハーフバースデー♪ 野菜ケーキプレゼントや写真展などでお祝いします!



ニフレルで今年2月21日に生まれたオスのミニカバ「タムタム」

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、今年2月21日にニフレルで生まれたミニカバのオスの赤ちゃん「タムタム」が、8月21日(水)に生後6か月を迎えるにあたり、ミニカバの生態やタムタムの成長過程を詳しく解説する「キュレーターカフェ」や愛らしい子育ての様子などを撮影した「タムタムすくすく写真展」、さらにハーフバースデー当日には、野菜ケーキをプレゼントする「ハーフバースデー・エンリッチメント」などを開催してお祝いします。

タムタムは2月21日の誕生以降すくすくと育っており、最近では母親と同じレタスや小松菜、チンゲン菜のほか、配合餌料も食べ始めて離乳しつつあります。誕生直後6.4kgだった体重も順調に増えており、6月30日時点で42kgになりました。

展示ゾーン内にあるプールが大好きで、毎朝10時に寝室から出てくると一目散にプールに飛び込んで、水中をスキップするように泳いだり潜ったりしています。プールの中に自分のお気に入りの場所があり、そこで水面から顔を出して昼寝していることが多く、愛らしい姿をご覧いただいています。

【ミニカバの展示時間について】

ミニカバの子育ては母親のみが行い、父親は子育てに関わりません。そのため、子育て終了までの期間の毎日、母親「フルフル」と赤ちゃんの「タムタム」の親子展示と、父親の「モトモト」のみの展示を交互に行っております。

- ・10:00-15:00 母親の「フルフル」と赤ちゃんの「タムタム」の親子展示
- ・15:00-20:00 父親の「モトモト」のみの展示



母親の「フルフル」(左)と「タムタム」(右)

【取材をご希望の方は、下記までお問い合わせください】

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

(1)【キュレーターカフェ「ミニカバのおはなし」】

希少動物であるミニカバの生態や、ニフレルで飼育展示中の3頭のそれぞれの個性、タムタム誕生までの裏話など、ミニカバの興味深い話をキュレーターがお話しします。開催日によって対象を変え、幅広い年齢層の方に楽しんでいただきます。

《開催日》①7月20日(土):16歳以上の方 ②7月31日(水):小・中学生と18歳以上の保護者

《時間》10:00~10:30(予定)

《定員》各回とも20名

《参加費》500円(1ドリンク付) ※別途入館料が必要

《場所》2階カフェ「EAT EAT EAT」

《応募方法》下記の事項を明記のうえ、応募専用アドレスにお送りください。

①代表者または18歳以上の保護者の氏名(ふりがな)、年齢

②郵便番号、住所、携帯電話番号

③同伴者または小・中学生の氏名(ふりがな)、年齢

④参加希望日(1日のみ)

※メール1通につき、5名様まで申し込みいただけます。

※同一開催日の重複申込みについては、2通目以降無効となります。

※募集にあたって収集した個人情報は、抽選およびメールの返信など、本イベントに関する目的のみに使用します。

《宛先》専用アドレス:tamtam_cafe@nifrel.jp

《締切》2019年7月15日(月・祝)着信有効

《発表》応募者多数の場合は厳正なる抽選を行い、7月16日(火)中に当選者のみにメールでご連絡し、参加証を郵送いたします。

※記述事項に不備がある場合は、抽選の対象外となります。

《お問合せ》NIFREL事務局 0570-022060(ナビダイヤル)

(2)「タムタムすくすく写真展」

キュレーターやスタッフ、さらに一般の方が撮影したタムタムの成長過程や「フルフル」による子育ての様子を捉えた写真を展示します。

開催期間:7月20日(土)~9月1日(日)(予定)

場所:館内2階ワークショップスペース「ニフレルメイクス」

※一般の方からの写真募集は終了しています。



(3)「ハーフバースデー・エンリッチメント」

8月21日のハーフバースデー当日に、野菜や葉っぱなども食べられるようになってきたタムタムへ、キュレーターがお客様と一緒に野菜ケーキをプレゼントします。

※イベントの詳細、募集要項は7月下旬にお知らせいたします。

【ミニカバ「タムタム」について】

《性別》オス

《体重》42kg (2019年6月30日測定)

《誕生日》2019年2月21日 AM01:26

《両親》母親:愛称「フルフル」

(6歳。2012年12月17日にシンガポール動物園で誕生)

父親:愛称「モトモト」

(5歳。2013年7月9日にチリのブイン動物園で誕生)

《愛称》「タムタム」の名前は一般募集の結果、応募総数9,831通の中から決定。



誕生直後の「タムタム」(左)と母親の「フルフル」(右)

【ミニカバについて】

ミニカバは、別名コビトカバとも呼ばれ、西アフリカの森林や沼地に生息し、とても温和な性格で、単独で行動し、草や木の葉、果実などを好んで食べます。成長しても、体長150～175cm、体重180～275kgで、カバと比べると体長2分の1、体重10分の1程度です。

絶滅の恐れのある貴重な動物で、西アフリカの限られた地域に、わずか2,000～2,500頭のみが生息しています(IUCN レッドリストより)。森林や沼に生息し、ワシントン条約の付属書IIに掲載され、世界的に保護されており、国内で飼育しているのは「タムタム」を含めて6園館13頭のみです。

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》

名 称	NIFREL (ニフレル) (館長:小畑 洋)
運 営 会 社	株式会社海遊館 (本社:大阪市港区、社長:三輪 年)
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	10:00～20:00 最終入館は19:00
休 館 日	年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施 設 内 容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ (NIFREL×NIFREL)
入 館 料 金	大人 (16歳以上)・高校生2,000円、小・中学生1,000円、幼児 (3歳以上) 600円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐 車 場	約4,100台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構 造 規 模	S造 (一部SRC造、RC造) 3階建
建 築 面 積	約3,500㎡ (約1,060坪)
延 床 面 積	約7,200㎡ (約2,180坪)



※ 公式ホームページ
 ※ ツイッター
 ※ Facebook
 ※ インスタグラム

<https://www.nifrel.jp>
https://twitter.com/nifrel_official
<https://www.facebook.com/nifrel.jp>
https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL

